

「第五次国土利用計画（全国計画）」と「第四次国土利用計画（長野県計画）」の構成

全国計画（第五次計画）	県計画（第四次計画）
はじめに	前文
<p>1. 国土の利用に関する基本構想</p> <p>(1) 国土利用の基本方針</p> <p>ア 国土利用をめぐる基本的条件の変化</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 人口減少による国土管理水準の低下・非効率な土地利用の増大 ○ 自然環境の悪化 ○ 相次ぐ自然災害の経験から国土利用面における安全・安心に対する意識の高まり <p>イ 本計画が取り組むべき課題</p> <ul style="list-style-type: none"> (ア) 人口減少による国土管理水準等の低下 (イ) 自然環境と美しい景観等の悪化 (ウ) 災害に対して脆弱な国土 <p>ウ 国土利用の基本方針</p> <ul style="list-style-type: none"> (ア) 適切な国土管理を実現する国土利用 (イ) 自然環境・美しい景観等を保全・再生・活用する国土利用 (ウ) 安全・安心を実現する国土利用 (エ) 複合的な施策の推進と国土の選択的な利用 (オ) 多様な主体による国土の国民的経営 <p>エ 国土形成計画との連携</p> <p>オ 今後の国土利用に当たって</p> <p>カ 東日本大震災の被災地における土地利用</p> <p>(2) 地域類型別の国土利用の基本方向</p> <ul style="list-style-type: none"> ア 都市 イ 農山漁村 ウ 自然維持地域 <p>(3) 利用区分別の国土利用の基本方向</p> <ul style="list-style-type: none"> ア 農地 イ 森林 ウ 原野等 エ 水面・河川・水路 オ 道路 	<p>第1 県土の利用に関する基本構想</p> <p>1. 県土利用の基本方針</p> <p>(1) 基本理念</p> <p>(2) 県土の特性</p> <p>(3) 県土利用をめぐる基本的条件の変化</p> <p>ア 時代の潮流</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 少子高齢化・人口減少の加速 ○ グローバル化の進展と情報通信技術の発展 ○ 安全・安心や環境に対する意識の高まり ○ 価値観の多様化と子どもをはぐくむ力の低下 ○ 公共の担い手の多様化と役割の増大 ○ 地方分権の進展と国・地方を通じた厳しい財政状況 <p>イ 土地利用の基本的条件の変化</p> <ul style="list-style-type: none"> (ア) 市街地拡大の鈍化 (イ) 地目間の土地利用転換の鈍化 (ウ) 自然災害の多発 (エ) 減災の視点や循環と共生の重視 (オ) 土地利用相互の関係性の深まり (カ) 県土の管理水準の低下 (キ) 多様な主体の直接的・間接的なかかわりの拡大 <p>(4) 今後の課題</p> <p>ア 土地需要の量的調整</p> <p>イ 県土利用の質的向上</p> <ul style="list-style-type: none"> (ア) 安全で安心できる県土利用 (イ) 循環と共生を重視した県土利用 (ウ) 美（うるわ）しくゆとりある県土利用 <p>ウ 県土利用の総合的なマネジメント</p> <ul style="list-style-type: none"> (ア) 土地利用の基本的な考え方についての合意形成 (イ) 土地利用のプロセスを管理する視点 (ウ) 土地利用の広域性を踏まえた地域間の適切な調整 <p>エ 新たな公共の担い手との連携・協働の促進</p> <p>2. 地域類型別の県土利用の基本方向</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 都市 (2) 農山村 (3) 自然維持地域 <p>3. 利用区分別の県土利用の基本方向</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 農用地 (2) 森林 (3) 原野 (4) 水面・河川・水路 (5) 道路 <ul style="list-style-type: none"> ア 一般道路 イ 農道及び林道

全国計画（第五次計画）	県計画（第四次計画）
<ul style="list-style-type: none"> カ 住宅地 キ 工業用地 ク その他の宅地 ケ その他（公用・公共用施設の用地） コ その他（低・未利用地） サ その他（沿岸域） 	<ul style="list-style-type: none"> （６）宅地 <ul style="list-style-type: none"> ア 住宅地 イ 工業用地 ウ その他の宅地 （７）上記区分以外の土地利用 <ul style="list-style-type: none"> ア 公用・公共用施設用地 イ レクリエーション用地 ウ 低未利用地
<p>2. 国土の利用目的に応じた区分ごとの規模の目標及びその地域別の概要</p> <ul style="list-style-type: none"> （１）国土の利用目的に応じた区分ごとの規模の目標 （２）地域別の概要 	<p>第２ 県土の利用区分ごとの規模の目標及びその地域別の概要</p> <ul style="list-style-type: none"> 1. 県土の利用区分ごとの規模の目標 2. 地域別の概要
<p>3. 2. に掲げる事項を達成するために必要な措置の概要</p> <ul style="list-style-type: none"> （１）土地利用関連法制等の適切な運用 （２）国土の保全と安全性の確保 （３）持続可能な国土の管理 （４）自然環境の保全・再生・活用と生物多様性の確保 （５）土地の有効利用の促進 （６）土地利用転換の適正化 （９）国土の国民的経営の推進 （７）国土に関する調査の推進 （８）計画の効果的な推進 	<p>第３ 第２に掲げる事項を達成するために必要な措置の概要</p> <ul style="list-style-type: none"> （１）公共の福祉の優先 （２）国土利用計画法等の適切な運用 （３）地域整備施策の推進 （４）県土の保全と安全性の確保 （５）環境の保全と美しい県土の形成 <ul style="list-style-type: none"> ア 多様な自然環境の保全 イ 低炭素社会の形成 ウ 上流水源県としての健全な水循環の確保 エ 快適で質の高い生活環境の創造 オ 資源循環型社会の形成 カ 環境影響評価等の推進 （６）土地利用転換の適正化 <ul style="list-style-type: none"> ア 土地利用の転換 イ 農用地の利用転換 ウ 森林の利用転換 エ 大規模な土地利用転換 オ 混在地における土地利用転換 （７）土地の有効利用の促進 <ul style="list-style-type: none"> ア 農用地 イ 森林 ウ 水面・河川・水路 エ 道路 オ 住宅地 カ 工業用地 キ その他の宅地 ク 低未利用地 ケ 有効な土地利用への誘導 （８）県土の県民的経営の推進 （９）県土に関する調査研究の推進と成果の普及啓発 （１０）各種指標の活用
おわりに	